

科学が好きな子どもたちを育てたい

ソニー幼児教育支援プログラムでひかり幼稚園が奨励園入選

(財)ソニー教育財団が主催する「2011年度ソニー幼児教育支援プログラム」の奨励園にひかり幼稚園の活動が選ばれ、3月2日、ソニーセミコンダクタ(株)の伊藤弘悦執行役員から賞状と助成金、ソニー製品が同園に贈呈されました。同財団は、乳幼児期の「科学する心」を大切と考え教育助成事業を展開。同園では、日常の遊びで感じる「不思議だな」を大切に教育を実践し、今回、かたつむりの観察や泥遊びを通じた活動論文が入選しました。入選のお礼に、園児たちからソニーの皆さんに「ひなまつり」の歌がプレゼントされました。



▲伊藤執行役員からラジカセを受け取る谷津敬直さんと中村美咲ちゃん

100歳おめでとうございます

森ふさよさんに松竹梅敬老祝金を贈呈



▲家族でふさよさんの誕生日をお祝いしました

2月27日、満100歳を迎えた森ふさよさん(清水小路)を風間市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈呈しました。ふさよさんは柴田町出身で、ご結婚後、家業である「村田家製菓」を手伝いながら3人の子どもを育て、現在、孫が7人、ひ孫が9人います。この日は家族が集まりふさよさんをお祝い。ふさよさんは長生きの秘訣を「暴饮暴食しないことと、毎日の階段の上り下り」と話し、続けて、「100年は長かった。100歳の誕生日までの半月、ちゃんと生きていられるか緊張していました」と冗談を話し笑いを誘う一幕もありました。

クラブの威信をかけて、異種競技

第21回白石市スポーツ少年団交流大会

2月19日、「第21回白石市スポーツ少年団交流大会」がホワイトキューブで開催され、野球や空手道など11団体・約200人が参加し交流を深めました。大会は、斎川空手道の村上悠晟さんと佐久間隆喜くんが選手宣誓を行いスタート。ドッジビーと玉入れの前半2種目は、団の枠を超えた混成チームで実施。後半の大縄跳びとぞうきん掛けリレーは各少年団対抗で行われました。熱戦の結果、白石空手道と越河少年野球クラブ、白石サンダーズが同点で並び、再度、ぞうきん掛けリレーで優勝決定戦が行われ、越河少年野球クラブが優勝を勝ち取りました。



▲いつもと違う競技にとまどいながらも笑顔で交流

ルールを知り、繰り返し練習を

ベガルタ仙台サッカー&ルール教室



▲ボールのけり方を教わる子どもたち

2月19日、「ベガルタ仙台サッカー&ルール教室」がホワイトキューブで開催されました。(社)宮城県サッカー協会の阿部岩雄さんによる「ルール教室」の後、市内外から参加した小学生約100人がベガルタ仙台のコーチからボールのけり方やパスの出し方などの指導を受けました。子どもたちは、「ルールを理解して繰り返し練習してください」といったコーチの話に真剣に耳を傾けていました。また、ベガルタ仙台コーチによる「指導者講習会」も行われ、「戦術の前にボール技術を高める指導をしてほしい」と保護者たちに話していました。

震災に負けず1年の成果を発表! 世代を超えて人が集まり、笑顔が生まれ、絆が深まる

第31回公民館まつり

3月2日から4日までの3日間、「第31回公民館まつり」が中央公民館で開催されました。今年のみつりは発表の部に26団体、展示の部に27団体が参加。歌や踊りなどのステージ発表、書道や絵画の展示など生涯学習に取り組む方たちが、東日本大震災に負けず励んだ1年の成果を発表しました。1つの趣味や活動が世代を超えた人の輪を生み出し、参加した皆さんはいきいきとした表情を見せていました。

また、3日には、『サザエさん』のマスオさん役でおなじみの声優・増岡弘さんによる講演会も行われました。



1_親子リトミック 2_キッズ・ジュニアエアロビックサークル 3_白石市手をつなぐ育成会「ちゃれんじど」 4_コールリバー 5_白石市地域婦人会おどりサークル

「あの日」から1年...

平成24年3月11日 それぞれが1年を振り返り、未来を考えた日

東 日本大震災から1年となる3月11日、白石市災害対策本部会議を行い、風間市長をはじめ本部役員が震災からの1年を総括した後、午後2時46分に黙祷を捧げました。その日の夕方、すまいるひろばでは「ともしび・白石」と題して700個のキャンドルを灯し、追悼と復興を願うイベントが蔵富人、白石すまいるプロジェクト、中町ソフトボールの共催で行われました。

また、姉妹都市である海老名市では白石の物産展が開催されたほか、白石市支援視察として海老名市民約160人が来白。市内の温泉旅館への宿泊や小十郎の郷での買い物などを通して、白石を支援していただきました。

東京の上野公園では、ライオンズクラブの皆さんが物産展を開催。すまいる大使の山崎バニラさんも駆け付け、復興への支援を呼び掛けました。



1_黙祷を捧げる災害対策本部の皆さん(市役所) 2・3_海老名市視察団の皆さんで黙祷が捧げられ、海老名市都市間交流協会の森田壽副会長から寄付金が手渡されました(小十郎の郷) 4・5_被災地への支援を呼び掛ける山崎バニラさんと、「少しでも支援になれば」と多くのお客さんが来場した物産展(上野公園) 6・7_キャンドルに照らされた「3.11」と水の流れを表現したキャンドル(すまいるひろば)

